

平成 29 年 8 月

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] TWO CASES OF ANTI-NMDAR ENCEPHALITIS WITH ATYPICAL CLINICAL FEATURES

(非典型的な臨床的な特徴を持つ抗 NMDA 受容体脳炎の 2 例)

[研究責任者] 横須賀共済病院 神経内科 医師 大谷泰

[研究の概要] 抗 NMDA 受容体脳炎は卵巣奇形腫に付随する傍腫瘍性脳炎として始めて報告された。神経免疫学的研究が進み、臨床的な概念が拡大されている。非傍腫瘍性脳炎であったり、視神経脊髄炎を合併したりしている例がある。

当科で診療した 2 例の抗 NMDA 受容体脳炎について、その臨床的特徴を検討し、今後、抗 NMDA 受容体脳炎の臨床的な多様性が拡大していくことを研究の目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん：横須賀共済病院神経内科で診療した抗 NMDA 受容体脳炎の 2 名の患者さん。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：年齢、性別、既往歴、3) 意識障害、中枢性低換気、嚥下障害を含む神経症状・診察所見、血液、髄液、CT や MRI など画像を含む検査所見、治療経過、等

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から 2017 年 9 月 21 日

[研究の発表] 第 58 回日本神経学会学術大会 (23th World Congress of Neurology , 第 23 回世界神経学会議 と合同開催, 2017 年 9 月 16 日~21 日, 国立京都国際会館, 京都) においてポスター発表 (カルテ情報から表・ポスターを作って発表する)

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710 (代表) (平日 午前8時30分から午後17時15分まで)

FAX 046-822-9139

連絡先対応者：神経内科 部長 入岡 隆

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上